

種をまき、毎日適度な水を与える。大半の水は地中に吸い込まれてしまうのですが、植物が必要とする水は植物が決めるもの。暑い日には多めにしたり、一日には二回にしてみたり、植物の気持ちに立って水を撒く。そして太陽の光を浴びれば、おのずと成長していくものです。全て結果は自然であります。

教育も同じだと思います。教えたことを100%理解して欲しいのはやまやまなのですが、10%吸収する生徒や、50%吸収する生徒と様々です。大事なものは、生徒が吸収しようとすることであり、決して教える側が強制的に無理やりに押し込めず、生徒の心に添ってさじ加減をするのです。ひたすら栄養豊富な水を与え続ける、そうしていれば、伸びる時期が来れば、必ず大きく成長するのです。

そう思えるのは、今年の小学六年生を教えてであります。入塾当初は覚えることに苦手意識を持つ生徒が多かったのですが、夏頃から、授業のない日も塾に来て勉強したり、ジュース問題に対して真剣に取り組んでくれたりしたのです。何より、元気がいいのですよね。元気があれば意欲がわいてくる。その意欲があれば、これからも健やかに成長し続けてくれることでしょう。

頑張って合格を手にした君たち、おめでとう。



今西 孝文

(特進コース)

住田 結音

(医進・選抜コース)

鈴鹿中学校

田島 彩香

(特別教育コース)

海星中学校

安田 愛理

上田 彩楓

(アドバンスコース)

女子学園中学校

セントヨゼフ

私立中学合格者



## 連絡事項

2月11日(木)、23日(火) 祝日の為、全クラス休塾とします

子曰わく、君子は言を以て人を擧げず。人を以て言を廢てず。  
小五 井上愛心

子曰わく、歳寒して、然る後に、松柏の彫むに後るを知る。  
中一 横山 輝

子曰わく、朝に道を聞かば、夕に死すとも可なり。  
中一 常恒 有沙

子曰わく、学は及ばざるが如くするも、猶おそれる。之れを失わんことを恐る。  
中二 楠井 倭太

論語書道コンクール  
入賞者

毎年 小中学生の皆さんに、論語の書き初めを提出してもらっています。今年も力作が勢ぞろい。入賞者の作品は、明正のホームページでも公開中です。

子曰わく、知者は惑わず、仁者は憂えず、勇者は懼れず。  
中一 井上心寧